

戦争法（安保関連法）強行から1年

安保法制の差し迫った危険

南スーダンPKO(国連平和維持活動)に派兵されている自衛隊に新任務「駆けつけ警護」と「宿営地共同防護」実施の判断を行う方針。

世界の政府の中で南スーダンが「内戦状態」ではないと言っているのは日本政府だけです。

「誰の子どもも殺させない!」「武力を使わず平和的外交を!」

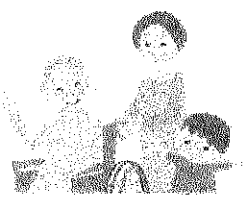
安倍政権の制度改悪!

介護保険は年金天引きです。全ての高齢者から保険料を徴収しておきながら、要支援、要介護認定者の65%もの人々のサービス縮小と負担増の押し付け計画。

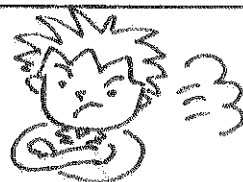
要介護1・2

(すでに特養入所は対象外2014年)

- ・訪問介護生活援助・給付を外し「原則自己負担」
- ・福祉用具レンタル・住宅改修「原則自己負担」
- ・デイサービス・給付外し、要支援1・2と同じ自治体の事業へ移行。



さらに!



社会保障審議会、介護保険部会では、現行40歳以上とされている介護保険料の対象年齢引き下げ。20歳代、30歳代の若者からも保険料の徴収が提起されています。

年金も巨額の年金積立金が株価維持の道具に使われる一方で、国民の年金給付が削られ続けています。このままでは日本の社会保障はまともな給付保障もないまま保険料や税金だけが情け容赦なく取り立てられる仕組みになってしまいます。



生活相談
お気軽に
ご相談下さい

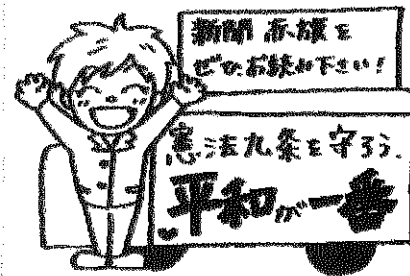
「安倍暴走政治ストップ!」社会保障改悪を阻止し、安倍政権を退陣させましょう。

”安倍政権を許さない”

この声をあげましょう。

思想・信条の違いを超えて力を合わせましょう。

私たちは絶対あきらめません。



pick up!

- ・絶対的貧困: 食べ物や住まいがない等、生きるために必要なものが足りない状態。
- ・相対的貧困: 全世帯を所得順に並べ、その真ん中のその半分に満たない状態。(2012年は244万円が真ん中、その半分の122万円に届かない状態)

日本の相対的貧困率は16.1%(2012年)。先進国では高い水準で日本の子ども約6人に1人が陥っている。子どもの育ちに影響があり、社会からの孤立につながりやすい。

・生活様式や社会文化の変化で、今の子育て世代や子どもたちは、SNSでつながっている人が多く、中には生活費を削ってでもスマートフォンが必要な生活を送る人も居て、今の日本にある多様な貧困の形も理解してゆきましょう。

